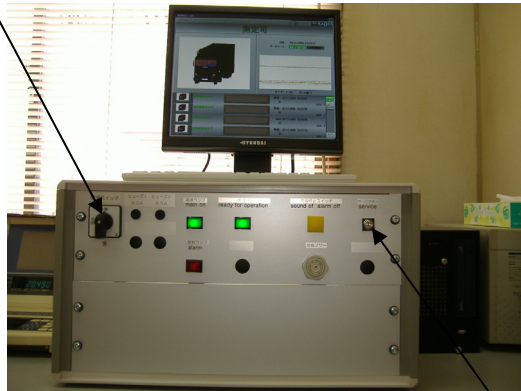


3. 放射線検知装置取扱説明書

① 通 常 測 定

1. 使用開始

- ①電源スイッチを縦にして電源を入れて下さい。電源の投入は主電源→プリンタ（オプション）の順に投入して下さい。



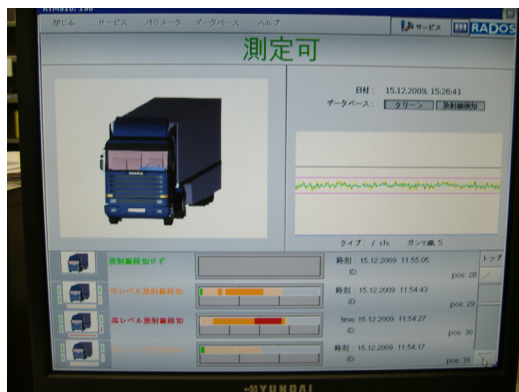
注意：光センサの前に人や車が無いこと

サービスキーがOFF（縦になっているか抜いてある事）を確認して下さい。

- ②立ち上がり画面の後バックグラウンド測定画面となります。



- ③測定可能画面（「測定可」画面）になります（約2分間程度かかります）。

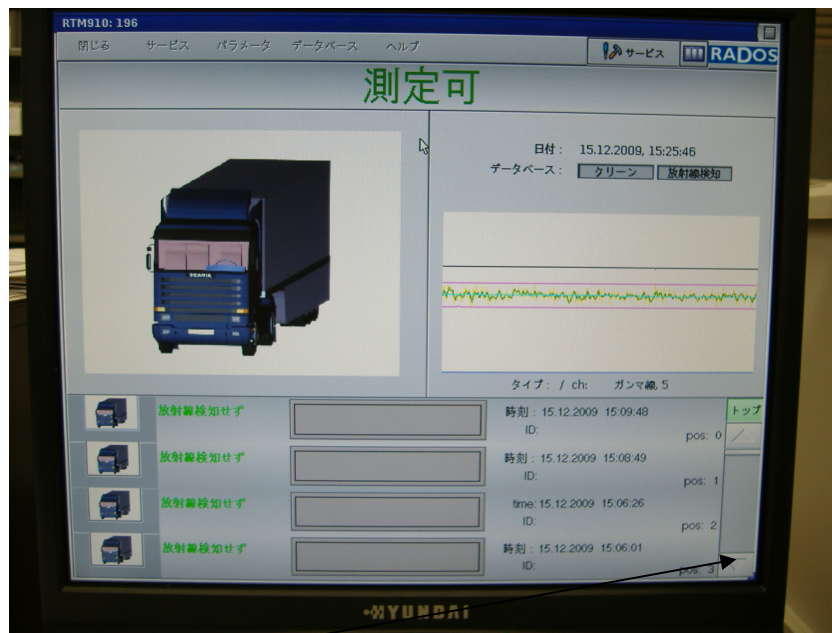


以上で測定準備完了です。

2. 測定

①放射線を検知しない時の測定画面

トラックが通過する度に画面左下部にトラックマークが表示され放射性物質が検知されない時は「測定可」画面のまま「放射線検知せず」と「測定時刻」が画面中央下部に順次追加表示されます。



画面右下の▽マークをクリックすることで過去 100 台分の測定結果を見ることができます。

②スピードオーバー画面

トラックの通過速度が 10Km/h を超えるとスピードオーバー画面となり、通過速度が画面に表示されます。この時屋外の警告灯は黄色が回転し、警告音が吹鳴します。4～5 秒後に自動的に画面は「測定可」画面に戻ります。



3. 測定の終了

一日の測定が終了しましたらプリンタ電源 OFF→主電源 OFF の順に電源を切って下さい。

以上

4. 放射線検知装置取扱説明書

② 放射線が検知された場合

1. 放射線検知画面

放射線が検知されると「放射線検知表示」画面に自動的に切り替わります。画面上部に検知レベル「低レベル放射線検知」、「中レベル放射線検知」、「高レベル放射線検知」のいずれかの表示が示されます。

同時に赤色の回転警告灯（オプション）が回転し、警報音が吹鳴し放射線の検知を警告します。

トラックマークの周囲の3個の検出器マークの色が低レベル放射線検知の場合は「黄色」、中レベル放射線検知の場合は「オレンジ色」、高レベル放射線検知の場合は「赤色」となり「緑色」は放射線検知せずを示します。NO.1（親機）、NO.2（子機）は左右の検出器を、NO.3は統計処理した総合評価を意味します。

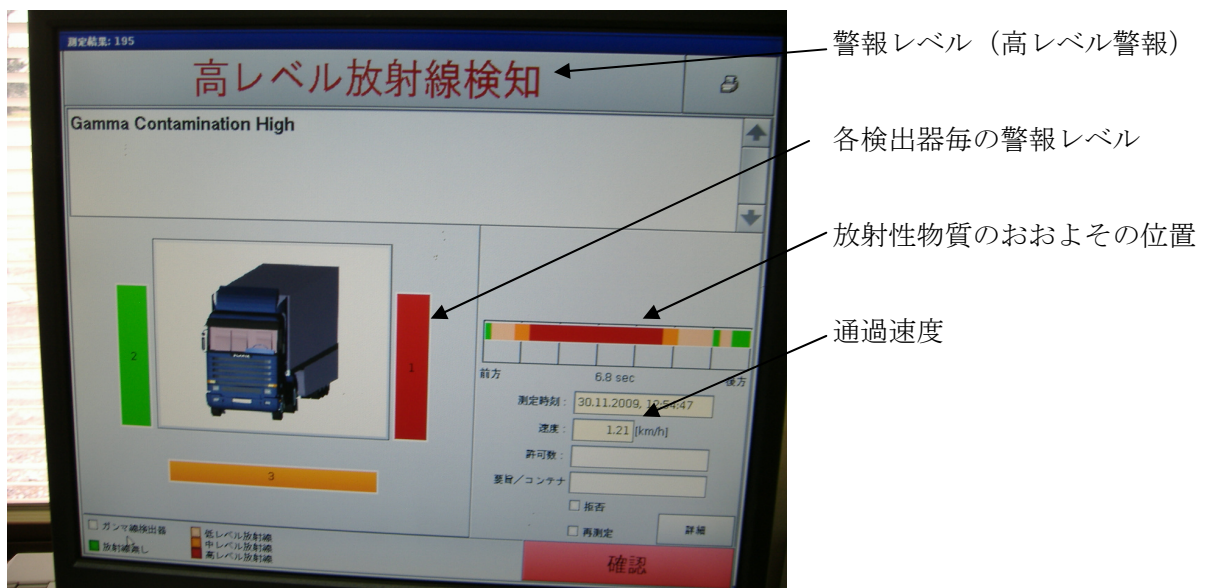
① 低レベル放射線検知画面



② 中レベル放射線検知画面



② -高レベル放射線検知画面



2. 警報の停止

コントローラの黄色の「警報停止釦」を押して下さい。

警報が停止します。

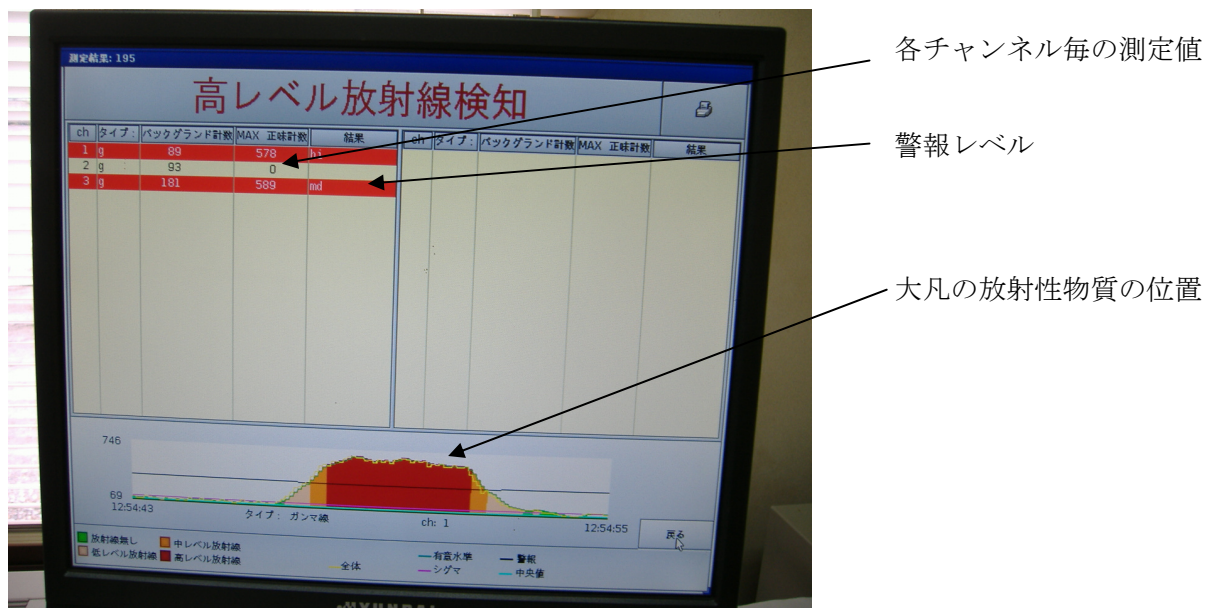
3. 放射線検知画面の見方

①放射線検知画面の右下の「詳細」をクリックして下さい。

「測定結果-測定値」画面になります。

それぞれの検出器の測定値を確認できます

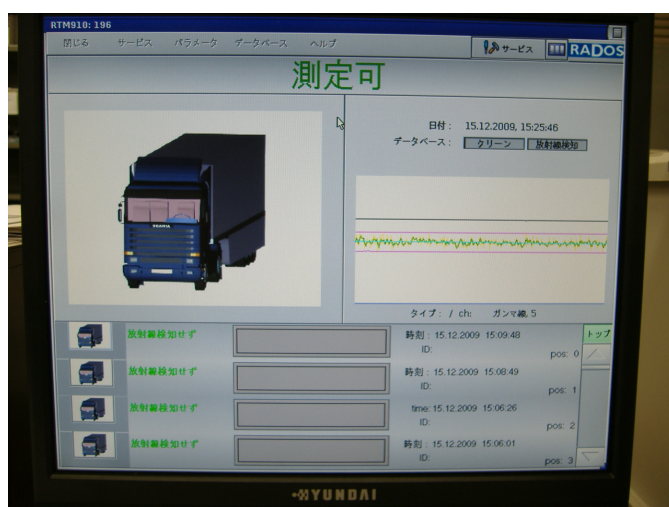
画面右上のプリンターマークをクリックすると結果をプリントアウト（オプション）できます。



4. 「測定可」画面への戻り方

①「測定結果-測定値」画面右下の「戻る」をクリックして下さい。放射線検知画面に戻ります。

②放射線検知画面右下の「確認」をクリックして下さい。「測定可」画面に戻ります。



5. 放射線検知時の対応

別紙の「測定要領及び警報発生時の対応」（ご参考）に従って対応して下さい。

以上